

ジオキープ® 土質安定注入剤

懸濁型無機系瞬結タイプ

#610E

■特徴

- 止水性、強度、耐久性に優れた懸濁型瞬結タイプの薬液です。
- 薬液には腐食性がなく、通常の薬液設備で調整できます。
- 薬液には、「毒劇物」「特定化学物質」指定物を含んでいません。

■用途

- 地盤強化
軟弱地盤の安定化、地盤沈下防止等
- 湧水・漏水の止水
トンネル、地下鉄等の湧水の止水、下水道管、共同溝等の布設における掘削時の止水

■標準配合表

#610E配合 (400L配合)

A液 (200L)		B液 (200L)	
ジオキープ主剤#12	80 L	懸濁型硬化剤	20kg
		セメント	75kg
水	120 L	水	167L
標準ゲル化時間		15秒前後 (20℃)	

(注) B液の調整は、懸濁型硬化剤を先に投入 (攪拌約1分間) した後に、セメントを投入してください (攪拌約1分間)。

■ゲル化特性 (測定例)

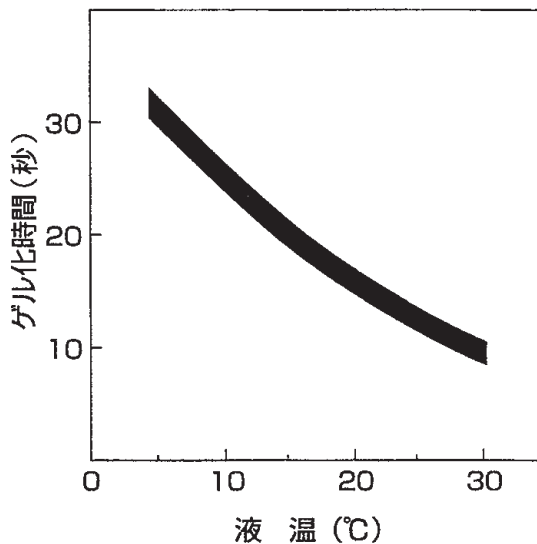


図-1 液温によるゲル化時間の変化

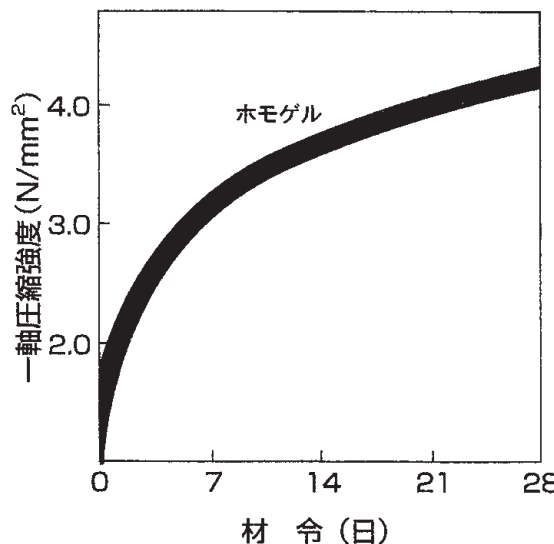


図-2 材令によるゲル強度の変化

■薬液の性状 (測定例)

薬液名称	主成分	外観	比重 (20℃)	pH (20℃)	粘度 (mPa·s)
A液	アルカリ金属珪酸塩	無色透明液体	1.16	11	3
B液	セメント	灰緑色懸濁液	1.33	12	14
A+B液	カルシウムシリケート	灰白色ゲル状物		11	

■材料の物性

材料名	外観	比重
ジオキープ主剤#12	無色透明液体	1.4
普通ポルトランドセメント	灰色粉末	3.15
懸濁型硬化剤	白色粉末	2.2 (0.4~0.5)

(注) ()内は、見掛比重。

■ 薬剤の荷姿

商品名	荷姿
ジオキープ主剤#12	ローリー、コンテナ、ドラム
普通ポルトランドセメント	25kg紙袋
懸濁型硬化剤	20kg紙袋

本カタログに記載されている製品は、毒劇物・危険物などの法規の適用を受けるものではありませんが取り扱いにおいては安全のために下記の内容に従って下さい。

ジオキープ主剤#12の取り扱い

☆使用上の注意

- ①主剤#12は、アルカリ性の液体（珪酸ナトリウム：pH12）ですので、眼に入ると重度の障害を起こす恐れがあります。また、皮膚に付着したり、飲み込んだりすると、刺激性があります。
- ②使用の際は、保護メガネ、ゴム手袋を必ず着用して下さい。
- ③包装容器は、日陰の乾燥した場所で保管して下さい。直射日光に長時間さらされると、主剤が噴き出す事があります。
- ④調合は、カタログに従って下さい。
- ⑤指定した材料以外のものと混合しないで下さい。
- ⑥工事関係者以外は取り扱わないで下さい。

☆応急時の処置

- ①眼に入った場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、直ちに医師の手当てを受けて下さい。
- ②皮膚に付着した場合は、多量の流水で洗浄して下さい。異常があれば、医師の手当てを受けて下さい。

懸濁型硬化剤の取り扱い

☆使用上の注意

- ①懸濁硬化剤は、水と接触するとアルカリ性（pH=12）を呈します。眼、鼻、口、皮膚等に刺激があり炎症を引き起こす事があります。
- ②使用の際は、保護メガネ、防塵マスク、ゴム手袋を必ず着用して下さい。
- ③高温・多湿とならない場所で水濡れしないように保管して下さい。
- ④調合は、カタログに従って下さい。
- ⑤指定した材料以外のものと混合しないで下さい。
- ⑥工事関係者以外は取り扱わないで下さい。

☆応急時の処置

- ①眼に入った場合は、清浄な水で最低15分以上洗浄した後、直ちに医師の手当てを受けて下さい。
- ②皮膚に付着した場合は、多量の流水で洗浄して下さい。異常があれば、医師の手当てを受けて下さい。

☆その他の注意

- カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
- カタログに記載されている内容は、本製品の適用結果を保証するものではありません。
- カタログで紹介した製品の使用に当たっては、工法等の工業使用権に十分ご注意下さい。
- この物質及び容器を破棄する場合は、産業廃棄物処理専門業者に委託して下さい。

東曹産業株式会社

本社・土木建材部 TEL 03-3265-2721 FAX 03-3265-2726
大阪業務統括部 TEL 06-6931-3212 FAX 06-6931-3215